
キャンピングカー レア

取扱説明書



レンタルキャンピングカープラス二条城南

- 本書は キャンピングカーの架装した部分について、その内容と取扱い方法を説明したものです。キャンピングカーは特有の装備・装着が施されており取扱を誤ると故障や事故の原因にもなりかねません。ご使用になる前に必ず本書をお読みください。

《はじめに》

- (1) 運行前点検は必ず行ってください。
- (2) 航行中はシートベルトをご装着ください。
- (3) 走行中室内での移動はおやめください。
- (4) 走行中は窓から顔や手を出さないでください。
- (5) 乗車定員、就寝定員は必ず守ってください。
- (6) 就寝時に酸欠の危険があります。換気窓を開けて換気をしてください。
- (7) 車室内に燃烧式の暖房機を持ち込まないでください。
- (8) パーキング時には車体を水平に保ち、輪止めをご使用ください。
- (9) 就寝時はエンジンを停止してください。排気ガスが車両内に逆流する危険があります。

《内装》

内装には以下のものがあります。

- (1) 2人掛けソファ & テーブル
- (2) リア固定ベッド & 大型収納庫
- (3) ギャレーキッチン
- (4) 家具
- (5) トリム & カーテン & クッションフロア

【2人掛けソファ & テーブル】



○テーブルは右側下のボタンを押せば取り外し可能です。取り外したテーブルはたたんでクローゼットに収納してください。

【リア固定ベッド & 大型収納庫】



○ベッド下は大型収納庫になっています。ベッドマットの中央に取っ手が付いているので、取っ手を引っ張りマットを動かして車内で荷物の出し入れもできます。また収納庫奥の小扉が付いているので車内から荷物の出し入れもできます。写真はテーブルを外してベッドを大きくした状態です。



○大型収納庫の床についているラバーキャップはスペアタイヤを使用する時にキャップを外してください。

○車内から大型収納庫に繋がる扉です。ここから荷物の出し入れができます。

○ベッドの上で飛び跳ねたりしないでください。ベッドの強度を劣化させるほか、けがの恐

れがあります。

○車内は火気厳禁です。ベッドに裸火等を近づけないでください。

○走行中にベッドとして使用することは法律で禁じられています。

○ベッドの上で小さなお子さまを遊ばせないでください。ベッドから落ちるなど思わぬけがをする危険があります。

【クローゼット】

○ダイネットのテーブルを収納できます。

○クローゼット内の照明は手元のインバータースイッチでON・OFFできます。スイッチの切り忘れにご注意ください。

【ギャレーキッチン】



○シンクは無理に力を加えたり、むやみにたたいたりしないでください。損壊の恐れがあります。

○清水タンクはシンク下に収納されています。清水タンクにはあらかじめ満タンに清水が入っていますが長期のご利用で清水を補充する場合は、右側の排水タンクの水を捨てて空っぽにしてください。左側の給水タンクの内部を洗い流し清水のみ入れてください。ホースをしっかり接続し、タンク止めをして固定してください。ホースがゆるいと水漏れの原因となる場合があります。水道設備を使用しない場合は、清水タンク・排水タンク両方の水を抜き取ってください。水をいれたまま長期間放っておくと水中ポンプの寿命を短くする恐れがあるほか夏場など温度が高い時期にはタンク内にカビが発生する可能性があります。

○蛇口のcockは水中ポンプのスイッチを兼ねています。インバーターのスイッチパネルの水道（ポンプ）スイッチをONにしてからcockをゆっくり回してご使用ください。

○冷蔵庫は上が冷蔵庫、下は冷凍庫。走行中はドアが急に開くなど危険なので、必ず備え付のベルトをご使用ください。インバーターのスイッチをONにすると使用可能になります。

○備え付の湯沸しポットはギャレーの差込にてご利用ください。走行中の使用は禁止です。走行中はクローゼット内に片付けてください。

○IH調理器 電子レンジでの臭気の強い料理を禁止しています。

【家具】

○家具は化粧板張りの合板です。表面の汚れは水性又は中性洗剤で拭き取ってください。酸

性又はアルカリ性の洗剤は絶対に使用しないでください。

《外装》

外装には以下のものがあります。

- (1) ルーフベント
- (2) 外部電源取入口

【ルーフベント】

- 天井窓です。室内側のハンドルを回しフードを開閉してください。
- フードの開閉はゆっくり行って無理に回さないでください。気象状態によってフードが凍結している場合があります。この場合、無理にハンドルを回すと損壊する恐れがあります。
- 走行中はフードを完全に閉めてください。少しでも開けたままの状態で行くと風や突風などによりフードが外れて飛んでしまうなど、思わぬ事故を招く場合があります。

【外部電源取入口】

- 取入口は完全防水型になっています。
- プラグを100V交流電源（コンセント）に差し込んでください。交流電源を取り入れる時はブレーカーを「入」にしてからご使用ください。ブレーカーはベッド下のインバーターの横にあります。20Aのブレーカーです。
- ブレーカーが頻繁に下がる時はただちに電気類の使用を止め当社までご連絡ください。
- 使用後は取入口のフタがしっかりと閉まっていることを確認してください。

《電装》

電装には以下のものがあります。

- (1) サブバッテリー & セパレーター & 自動充電器
- (2) 室内灯
- (3) 12Vソケット
- (4) 100Vコンセント
- (5) スイッチパネル

- (6) 正弦波インバーター1500W
- (7) ソーラーパネル

(8) FFヒーター

(9) テレビ テレビモニター DVD ナビ

【室内灯】

○室内のLED灯りはスイッチパネルの {室内灯1 (前方) と2 (後方)} スイッチをONにしてからご使用ください。

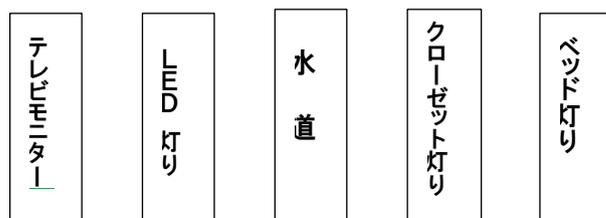
○常設ベット上のランプはランプ本体のスイッチでON OFFを切り替えることができます。

【スイッチパネル】

○インバータースイッチパネルは以下の電装品のメインスイッチとなっています。

(左側から順)

(緑色のランプがつけば使用可能な状態)



【正弦波インバーター1500W】

○スイッチはギャレー側面中央についています。

○スイッチONにすると冷蔵庫は自動的に電源が入ります。

○冷蔵庫の上にインバーターの状態を知らせるランプがあります。緑はOK！ 点滅したら注意！ 赤色はバッテリーの充電タイム切れのお知らせサインです。余分な電気を消して再充電し緑ランプになるまで待ちましょう。

【ソーラーパネル】

○ソーラーパネルの上に登ったり強い衝撃を与えないでください。

【FFヒーター】

○クローゼット下の黒い丸い穴がFFヒーターになっています。ギャレー側面中央の丸くて黒いボタンがスイッチになっています。右に回すと温風の温度が上昇します。

【テレビモニター】

○後部座席のテレビモニターは前部のテレビに付随しています。ボタンを押して天井から開けスイッチをONします。使用しない場合は天井に戻しておいてください。